

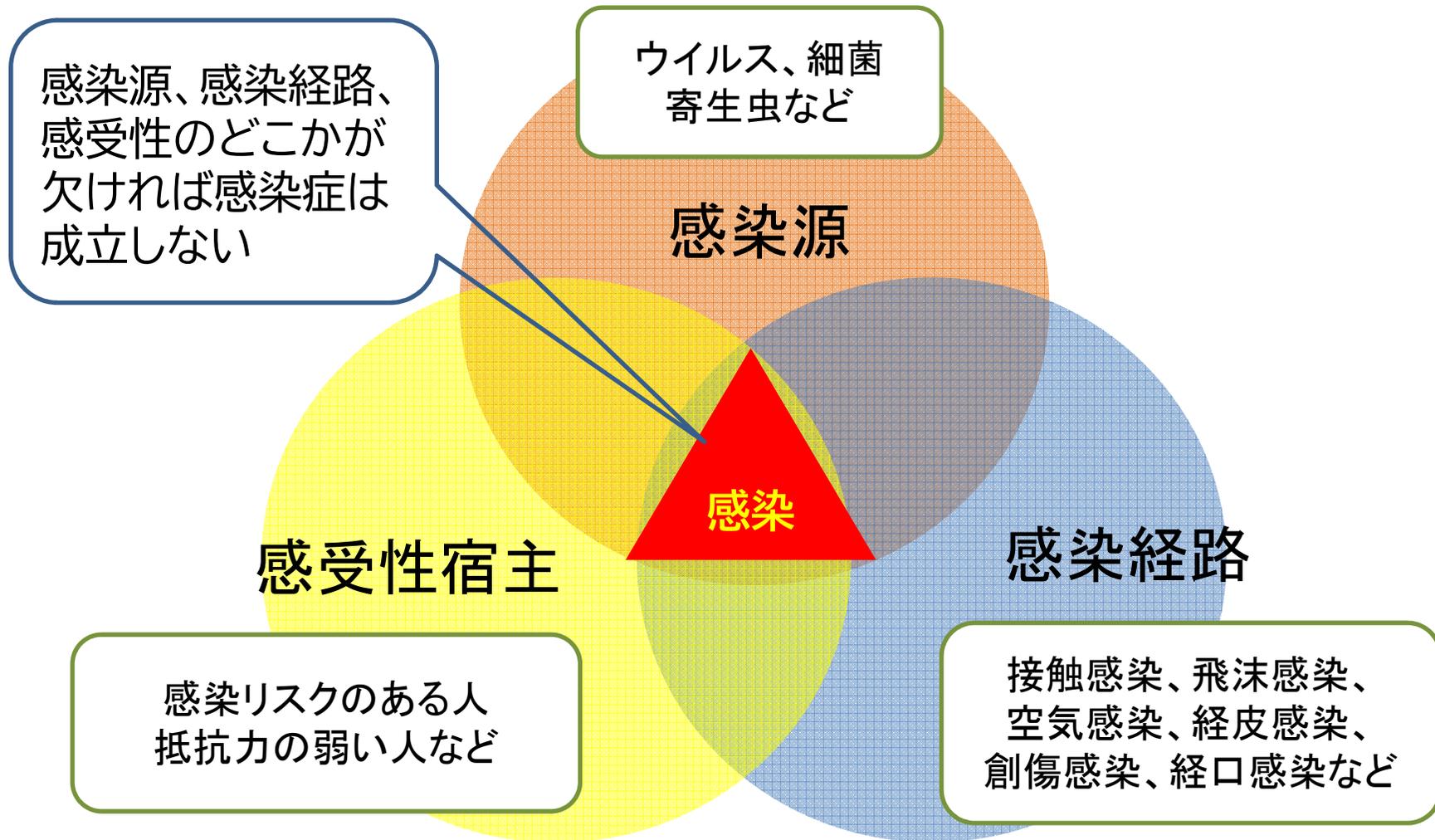
新型コロナウイルス対策認証制度について

山形県新型コロナウイルス対策認証課

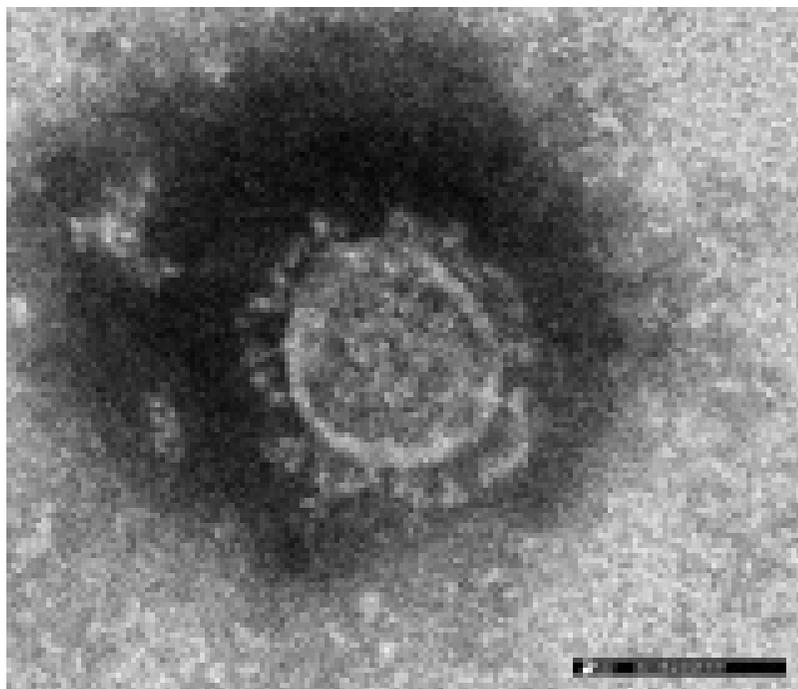
感染症とは・・・

- ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱や下痢、咳等の症状が出ること。
- 人から人にうつる伝染性の感染症のほかに、動物や昆虫から、あるいは傷口から感染する非伝染性の感染症も含まれる。
- ほとんど症状が出ずに終わるものもあれば、一度症状が出るとなかなか治りにくく、時には死に至る場合もある。

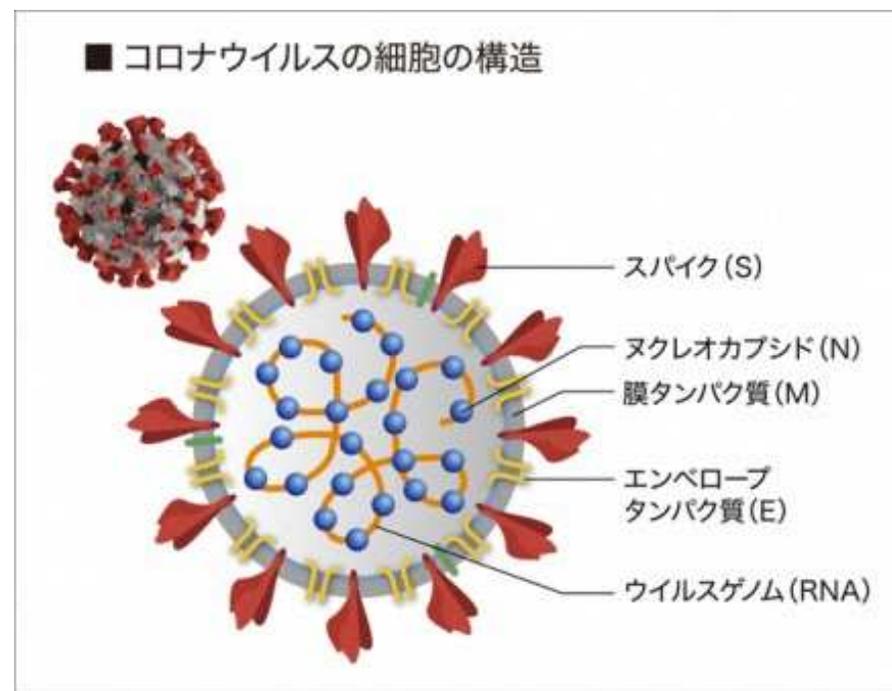
感染症の要素



新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)



(国立感染症研究所)



(直径 約100 ナノメートル)

※ ナノ: 10億分の1

エンベロープにある突起が**王冠**(ギリシア語でコロナ)のように見える. SARS(重症急性呼吸器症候群)の病原体(SARS-CoV-1)とは、遺伝子学的にも近似しており、**SARS-CoV-2** と命名された.

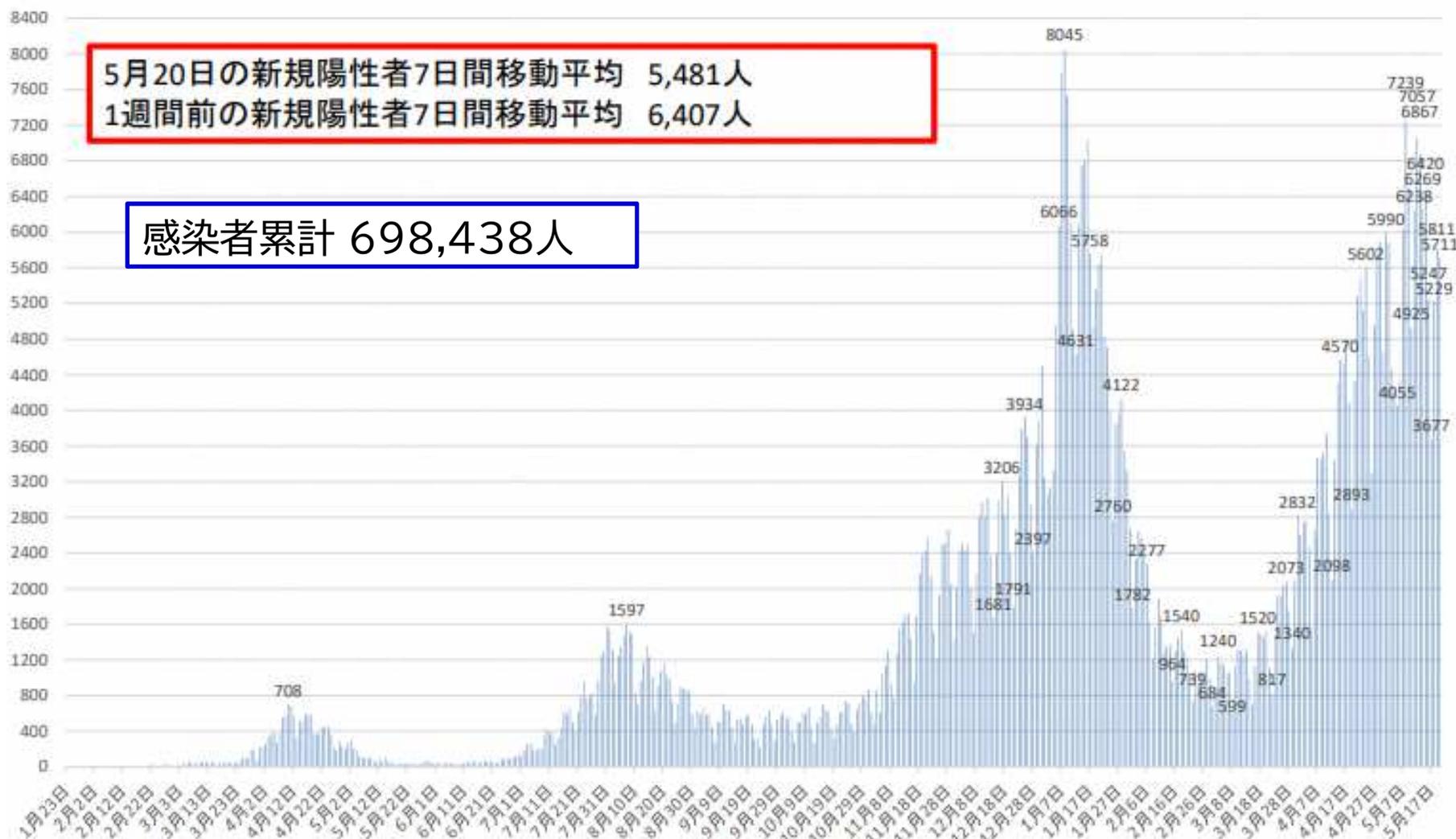
様々なコロナウイルス

	風邪	SARS (重症急性呼吸器症候群)	MERS (中東呼吸器症候群)	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)
	229E, NL63 OC43, HKU1	SARSコロナウイルス	MERSコロナウイルス	SARSコロナウイルス2 (2019新型コロナウイルス)
発生年	毎年	2002-2003年	2012年-	2019年-
流行地域	世界中	中国広東省	アラビア半島	世界中
感染者数	無数	約8,000人 (終息)	約2,500人 (2020.3月現在)	約153,000,000人 (2021.4月現在)
死者数	—	774人	866人 (2020.3月現在)	約3,200,000人 (2021.4月現在)
潜伏期間	2-4日	2-10日	2-14日	1-14日
感染症法	非指定	2類感染症	2類感染症	指定感染症

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

報告日別新規陽性者数

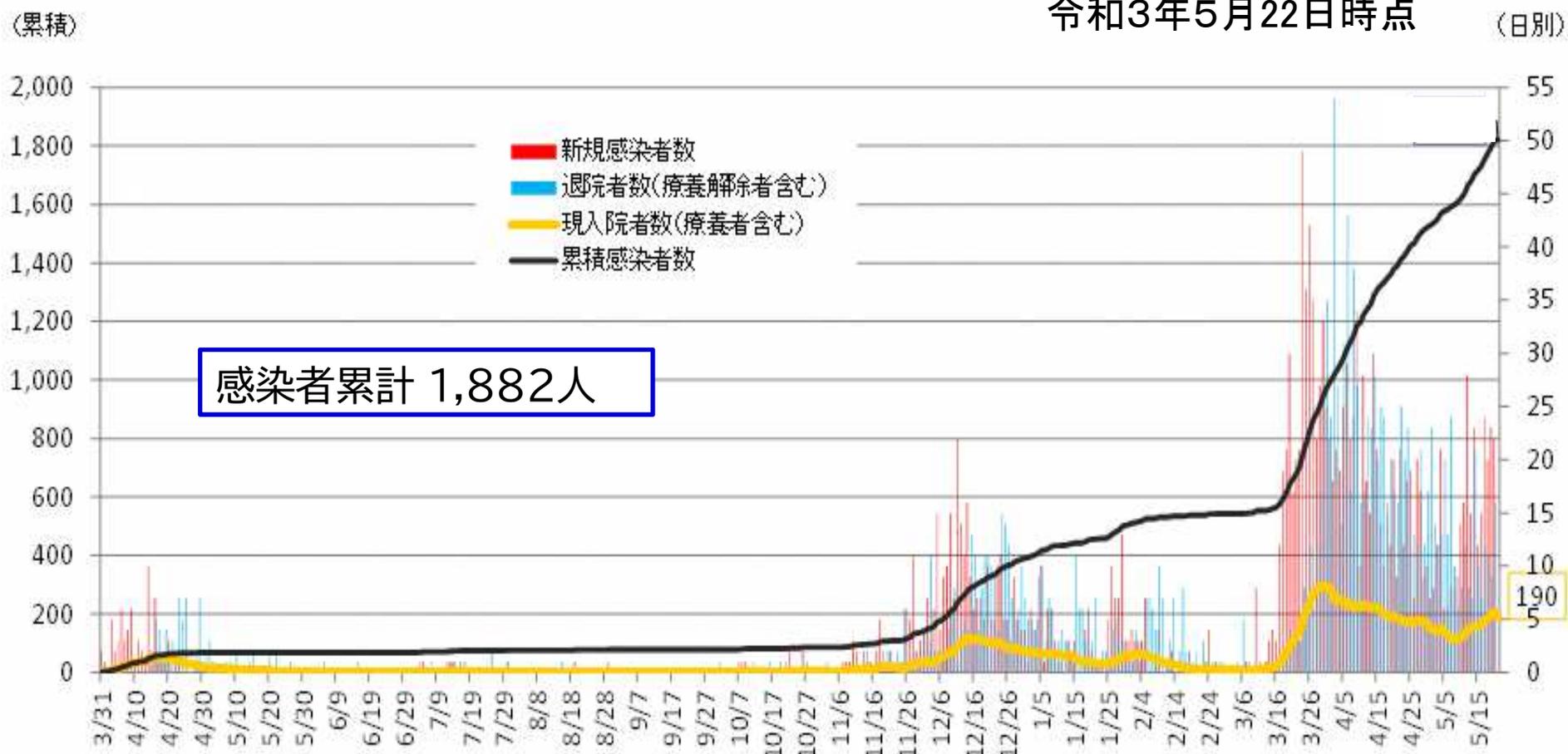
令和3年5月20日24時時点



※1 都道府県から数日分まとめて国に報告された場合には、本来の報告日別に過去に遡って計上している。なお、重複事例の有無等の数値の精査を行っている。
※2 令和2年5月10日まで報告がなかった東京都の症例については、確定日に報告があったものとして追加した。

山形県内の日別感染者数等

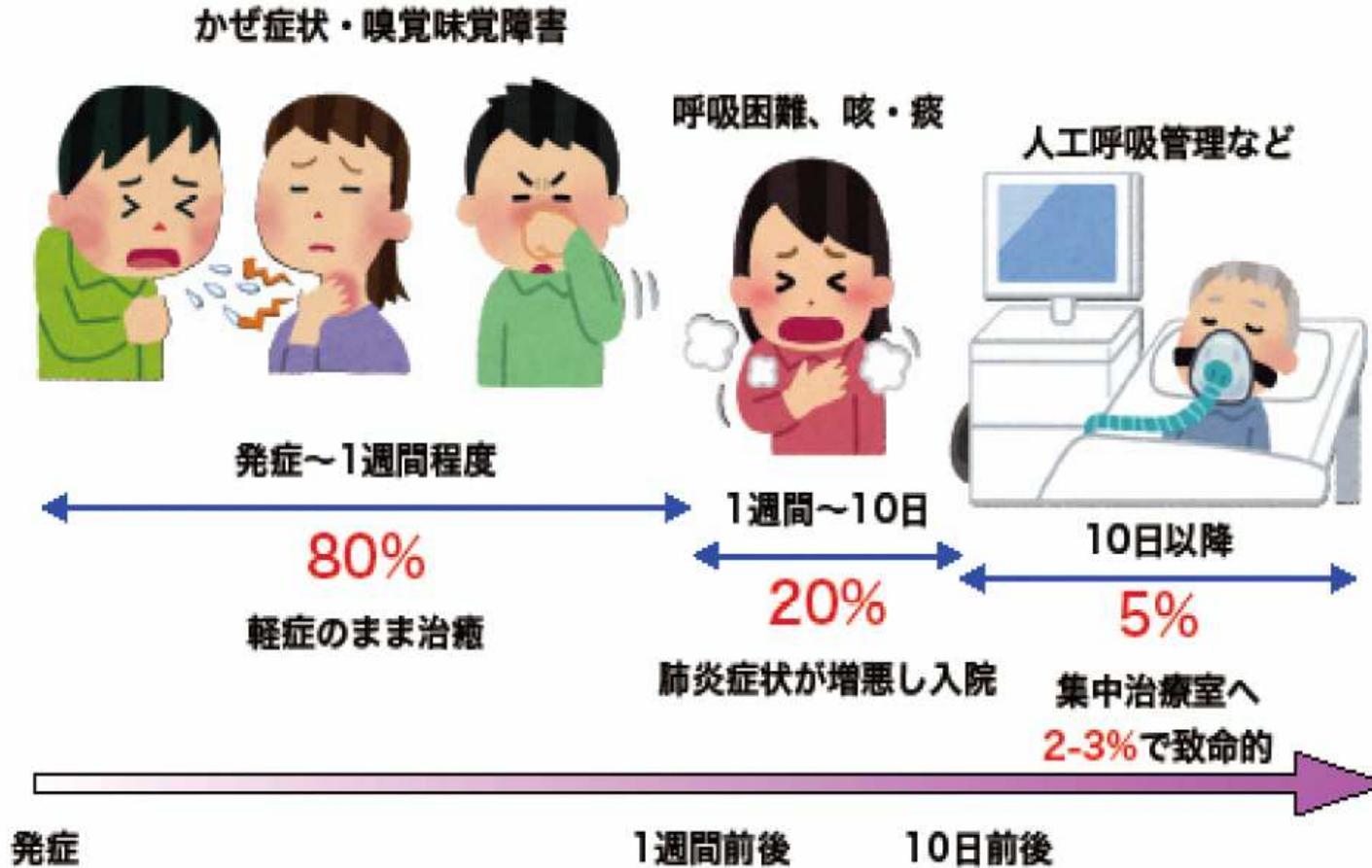
令和3年5月22日時点





COVID-19
CORONAVIRUS

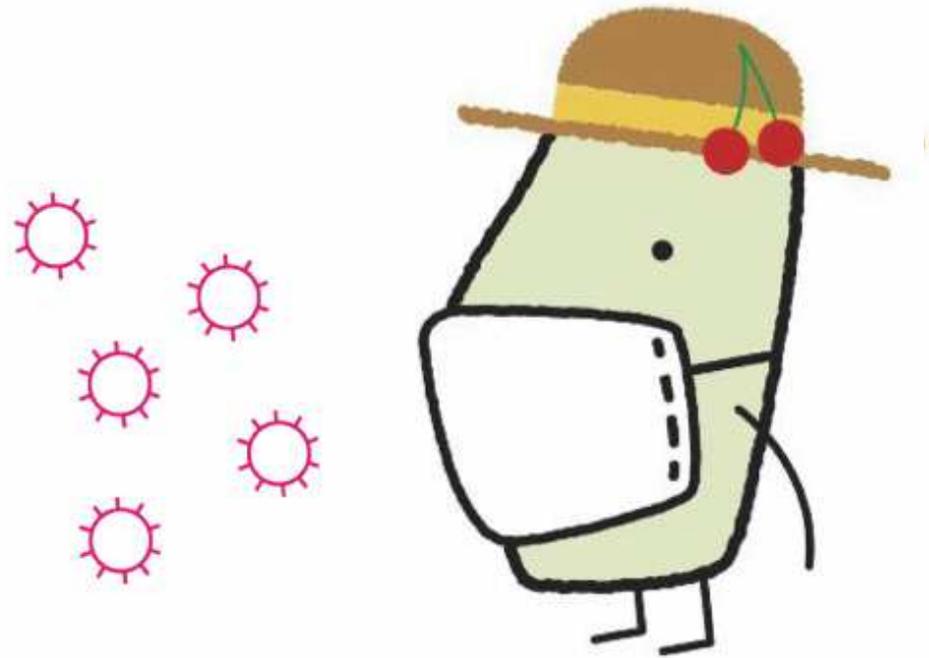
新型コロナウイルスの症状・経過



※中国における約4万症例の解析結果を参考に作成(Wu, JAMA 2020)
年齢や基礎疾患などによって、重症化リスクは異なる点に注意

(出典) 新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き(第3版)

新型コロナウイルス予防の手引き



正しい知識を身につけて、対策を実践しましょう！

(令和2年8月4日)

新型コロナウイルスは、いつ、どこから感染？

ウイルスは粘膜の細胞にくっついて体の中に入ります。最初に感染する粘膜は体の表面に近いところにある、鼻、口(のど)、結膜(目)の粘膜です。

新型コロナにかかった人からうつる時期は、発症(症状出現)の2~3日前から、発症後7日頃までです。

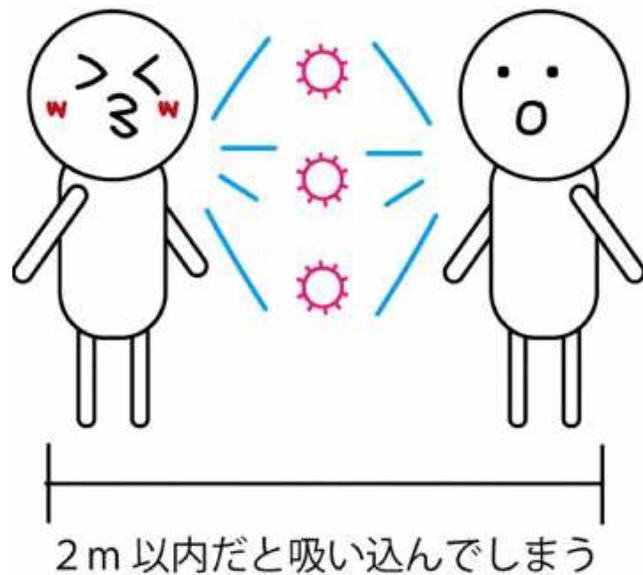


(出典)新型コロナウイルス予防の手引き

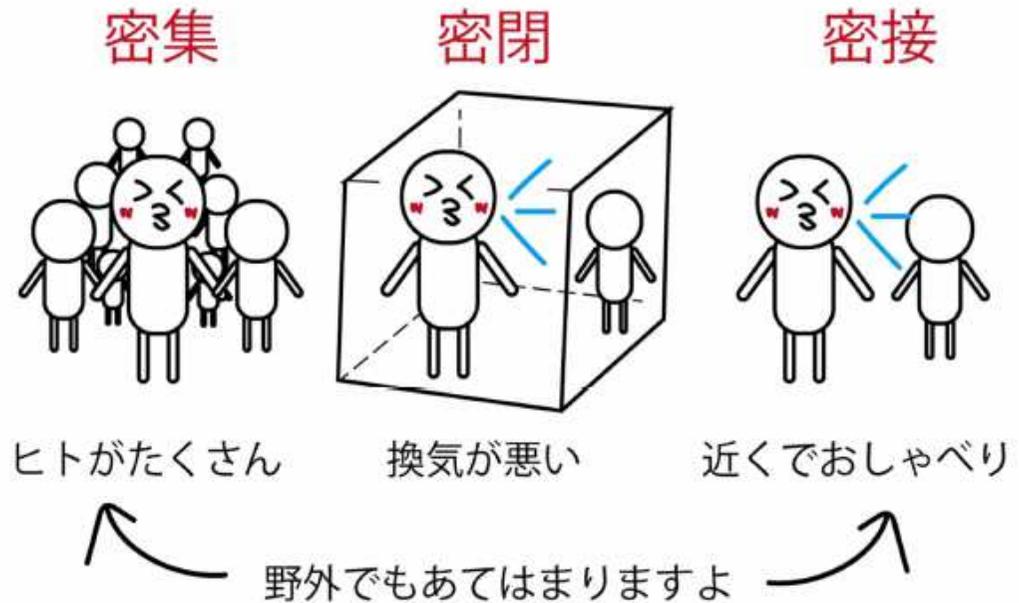
感染経路は？（なぜ感染してしまうの？）

ウイルスは、飛沫（ひまつ・しぶき）に乗って移動します。飛沫は咳、くしゃみ、大声、嘔吐物などから発生します。感染している人から出た飛沫はどうやって人に入るのでしょうか？

ちよくせつす こ
直接吸い込む



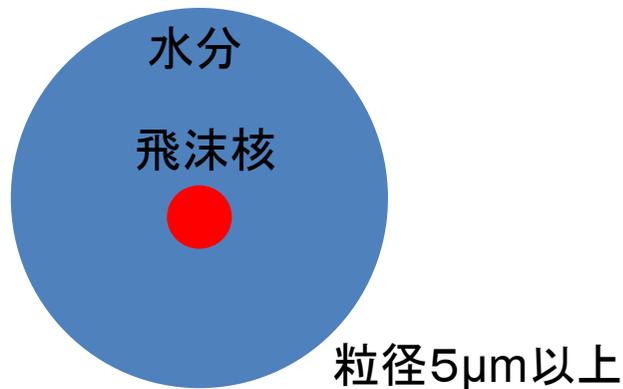
す こ じょうぎょう
吸い込みやすい状況は



【参考】飛まつ感染

インフルエンザ、流行性耳下腺炎（おたふく）、百日咳、肺炎マイコプラズマ、風疹などが代表的

- ◆ 咳、くしゃみ、会話などの際に生じた飛沫によって感染が起こる。
- ◆ 粒子が大きく、約2m以内に落下してしまい、感染が広く及ぶことはない（空気中には漂わない）。



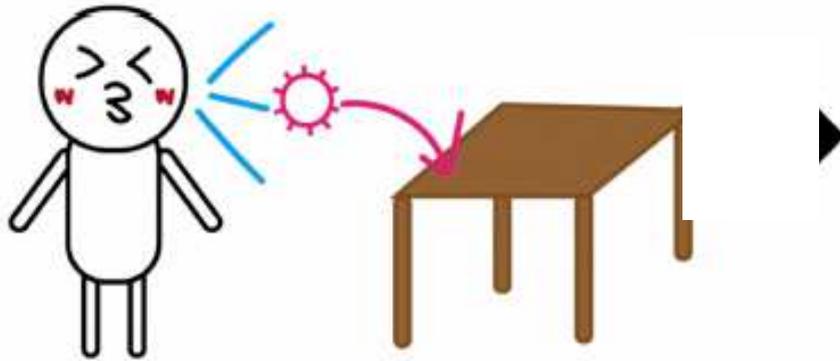
飛沫感染

(せき、くしゃみ)



通常の会話なら2～3分、大きな声で歌う場合は1分ほどでせき1回分の飛沫が飛ぶ

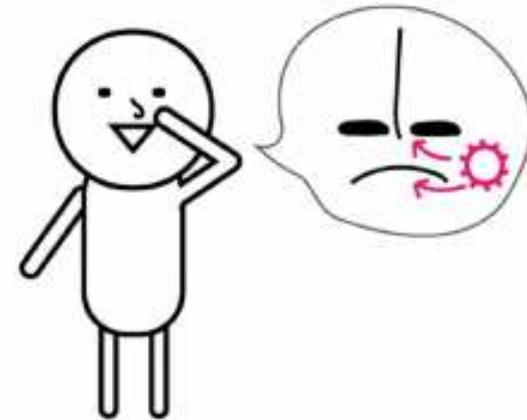
て けいゆ ねんまく はい
手を経由して、粘膜から入る



誰かから出たウイルスがものに付着する



ものに付いたウイルスを触る



顔をいじる

↓
ウイルスが粘膜から入る
(口・鼻・目)

↓
新たな感染者となる

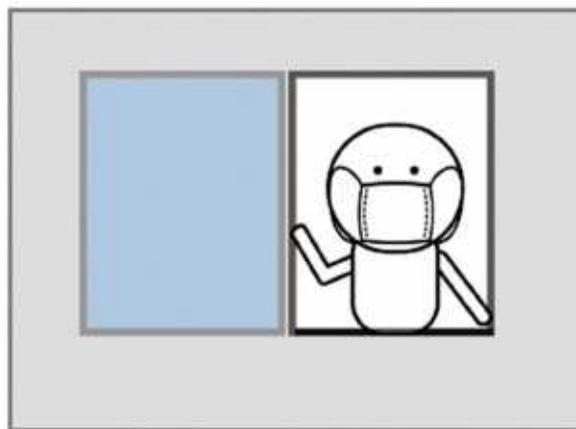
(出典)新型コロナウイルス予防の手引き

空中に浮いている飛沫には換気が有効です。

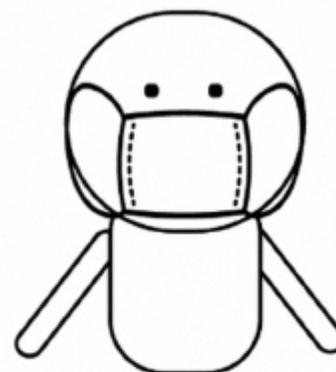
物に付着した飛沫には拭き取りが有効です。

インフルエンザは、症状が出た人の飛沫などからうつります。一方、やっかいなことに、新型コロナウイルスは、かかった人の症状が出る前から、飛沫を通して移ってしまいます。

これを防ぐには、口から出た飛沫の飛散を防ぐマスクが有効です。



換気をしましょう



常にマスクをつける
(ばらまき予防)



新型コロナウイルスの感染経路（補足）

【飛沫感染が主体】

- 飛沫感染が主体と考えられ、換気の悪い環境では、咳やくしゃみなどがなくても感染すると考えられる。
- 有症者が感染伝播の主体であるが、発症前の潜伏期にある感染者を含む無症状病原体保有者からの感染リスクもある。

【エアロゾル感染もあり】

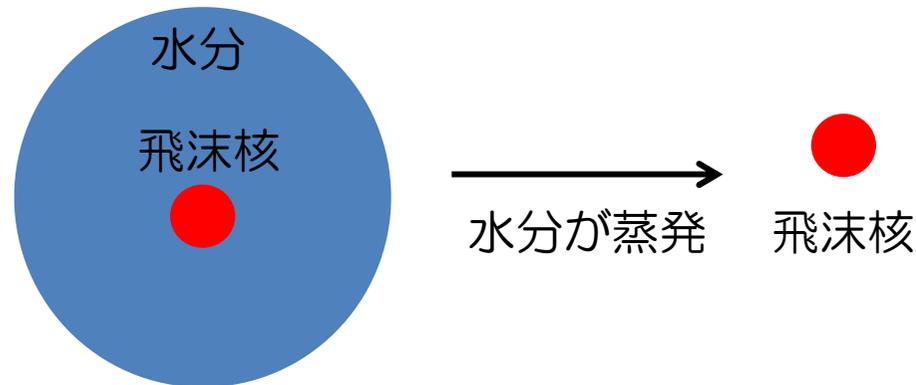
- 密閉された（換気の不十分な）空間においては、エアロゾル感染を示唆する報告がある。
- 再生産数（1人の患者が平均何人に感染させるかを示す指標）が2.5程度であり、空気感染を経路とする麻疹（はしか）の再生産数 ≈ 16 と比較して低いことなどから、現在の流行における主な感染経路であるとは評価されていない。
- 医療機関で、エアロゾルを発生する処置（気道吸引、気管挿管など）が行われる場合には、空気予防策が推奨される。

（参考）新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き（第3版）

感染経路～空気（エアロゾル）感染とは

麻疹、水痘（みずぼうそう）、結核などが代表的

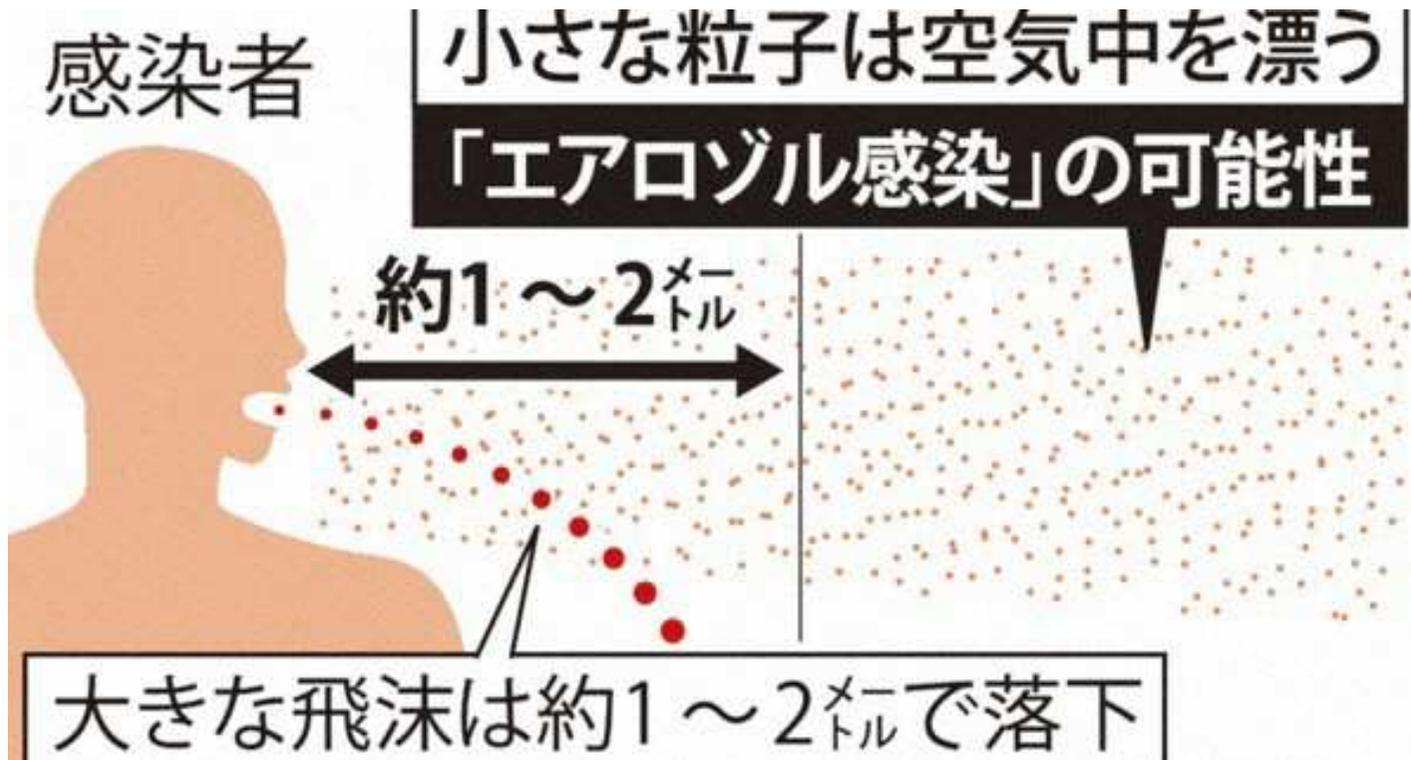
- ◆ 病原微生物を含む飛沫の水分が蒸発し、直径5 μm 以下の飛沫核となって空中を浮遊して感染を起こす。
- ◆ 飛沫核の粒子は小さいため、長時間空中を浮遊して遠くまで感染が及び



エアロゾル感染の可能性も考慮

→ 部屋は、十分な換気を！

(密閉された空間を作らない)



(出典) 毎日新聞 Web版 2020年4月16日

山形県新型コロナ対策認証制度

【目的】

飲食店や宿泊事業者が実施する感染防止対策について、県が認証する制度を創設し、県内外の人々に**安心して飲食できる環境を整備**するとともに県内経済の再生に寄与する。



認証の流れ

認証制度に**申請**

オンライン、FAX、郵送 いずれかの方法で申請してください。

施設確認の**日程調整**

担当から電話で日程を調整させていただきます。

施設確認

設備整備

対策に必要な設備を指摘

再度確認

認証基準をすべてクリア！

認証

注意！

指摘を受けて整備した設備の費用が**補助対象**となります。

施設確認

施設確認の際は、感染予防のため、以下の点に御協力ください。

- マスクをきちんと装着していることを確認させていただきます。
- 距離をとって聞き取りをさせていただきます。
- 初めに換気の状態を確認します。

訪問は、お客様のいらっしゃる時間帯に伺いますが、調理場内や客席の換気扇を稼働し、窓やドアを開けるなど、換気をしてお待ちしております。

認証基準～入店時確認～

①発熱、咳、咽頭痛等の**症状がある**
場合は入店を断る旨を掲示し、来店
時に利用客の体調を確認している



※宿泊業では、旅館業法第5条で宿泊を拒否することはできませんが、発熱などの症状がある方は、まず受診を勧めましょう。

②入口に**消毒薬を設置し、入店時に**
手指消毒をするよう要請している



※掲示だけでなく、声かけもお願いします。

認証基準～入店時確認～

③ 食事中以外のマスクの着用について
掲示又は声かけを行っている



④ 順番待ちの列は、間隔(最低1m)を
確保するための誘導を行っている



認証基準～入店時確認～

⑤レジ(フロント)と利用客等の間にパーティション等の仕切りを設置している



⑥釣り銭トレーの使用やキャッシュレス決済により、現金の直接のやり取りを避けるようにしている

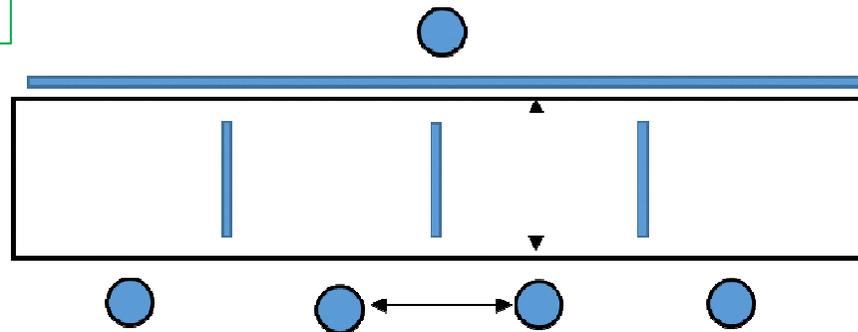


認証基準～施設設備の管理～

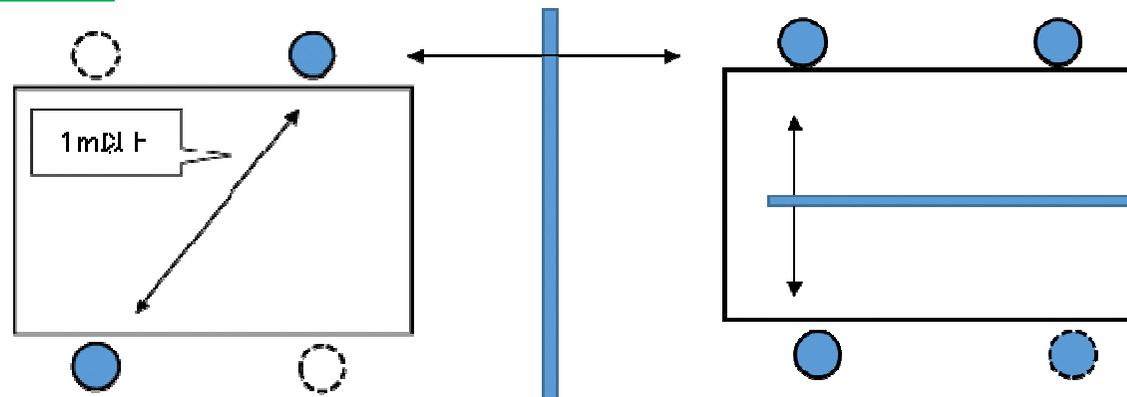
⑦パーティション(アクリル板等)の設置又は座席の間隔の確保

※パーティションは目を覆う程度の高さ以上のものを目安とする。

カウンター席



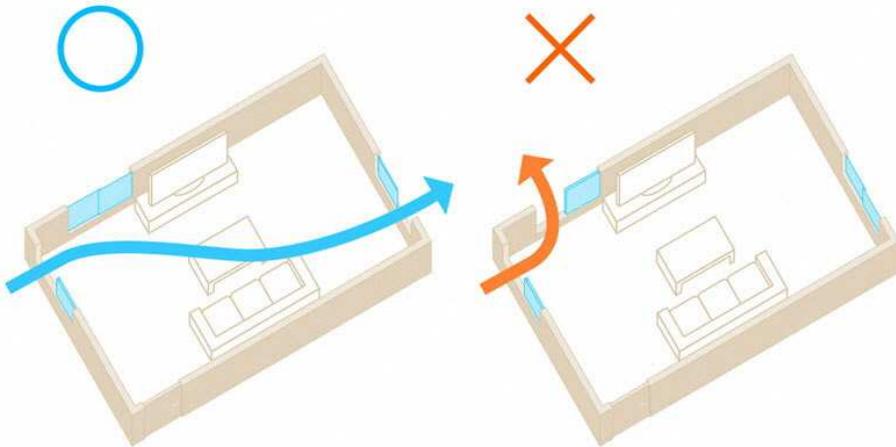
テーブル席



認証基準～施設設備の管理～

⑧換気の徹底

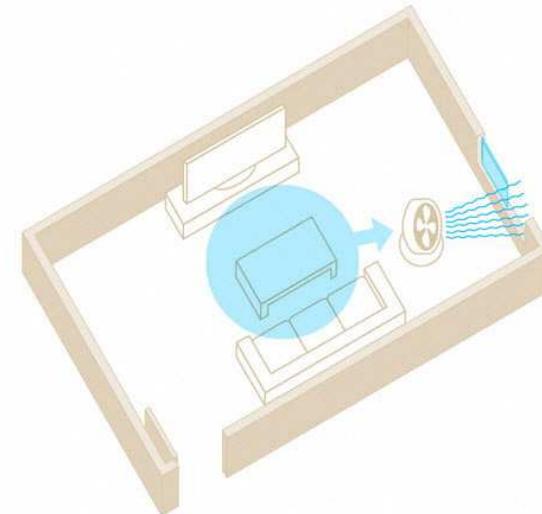
空気の通り道を作る窓の開け方



対角線上にある窓を開けると
効率的

近くの窓を開けると狭い範囲で
空気が循環して非効率的

窓が1つしかない部屋の換気は？



窓のそばに扇風機を置いて風の流れを作る

認証基準～施設設備の管理～

⑧換気の徹底

窓がない場合や一つしかない場合などは、

- 換気扇、空調設備、換気機能付きエアコン等
- HEPAフィルター付き空気清浄機
- 二酸化炭素(CO₂)濃度測定器で確認
(1,000ppm以下)

お店にあった換気方法を一緒に考えます。

認証基準～施設設備の管理～

⑨ 店内清掃を徹底し、手がよく触れる箇所を消毒している

※(客が入れ替わるタイミング又は繁忙時間帯前後)

⑪ 毎日トイレを清掃し、1日に複数回手がよく触れる箇所の消毒を実施している





消毒や除菌効果をうたう商品は、目的に合ったものを、正しく選びましょう。

➤ チェックポイント

使用方法 有効成分 濃度 使用期限

※ 商品の購入の際には、必ずこの4点をチェックするようにしましょう。

① 手指のウイルス対策

こまめな手洗いを心がけましょう。

石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらに消毒剤等を使用する必要はありません。



② 物品のウイルス対策

テーブル、ドアノブなどの身近な物の消毒には、塩素系漂白剤や、一部の家庭用洗剤等が有効です。

塩素系漂白剤等の詳しい情報は
こちらから！

http://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/0327_poster.pdf



家庭用洗剤等の詳しい情報は
こちらから！

<http://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200522006/20200522006-1.pdf>



③ 空間のウイルス対策

定期的に換気してください。



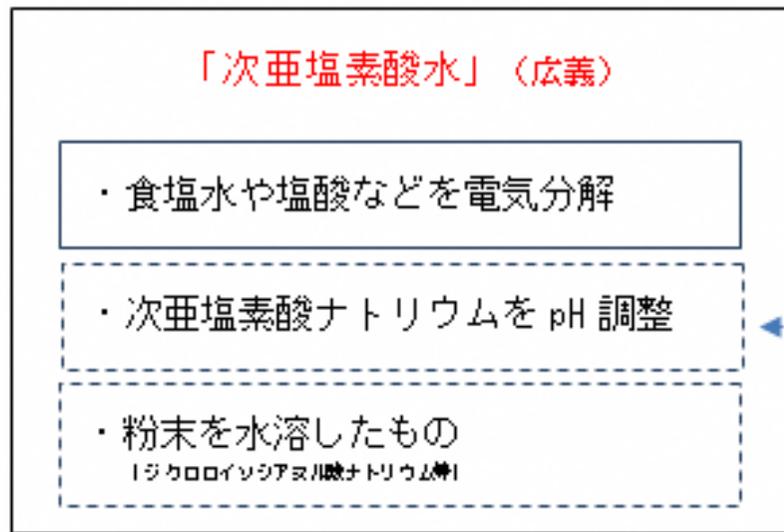
注) まわりに人がいる中で、消毒や除菌効果をうたう商品を空間噴霧することは、おすすめしていません。



「次亜塩素酸水」と「次亜塩素酸ナトリウム」

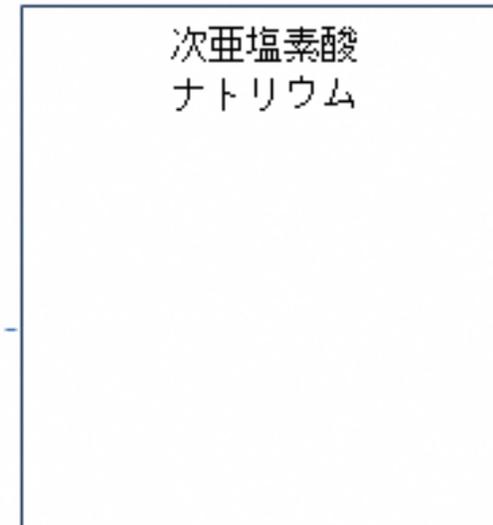
物の消毒に使用する場合、汚れを落としてからヒタヒタに濡らす必要があります

腐食性があるため、金属や手指には向きません。



酸性

酸性化



アルカリ性

「次亜塩素酸水」

・「次亜塩素酸ナトリウム」と比べて不安定

短時間で酸化させる効果がある反面、保存状態次第では時間と共に急速に効果が無くなる

「次亜塩素酸ナトリウム」

・原液で長期保存可能
ハイターなどの塩素系漂白剤が代表例

認証基準～施設設備の管理～

⑩手洗設備を自動水栓、レバー式又は足踏み式とし、手洗い洗剤、ペーパータオル等を設置している

(宿泊業では、飲食会場付近及び厨房内を対象とする。)

①レバー式



費用；約2千円～5千円

②自動給水装置



約3万円～5万円

③足踏み式



約2万円～3万円

※価格は参考です。業者にお問い合わせください。

認証基準～利用者の感染防止対策～

⑫ **大皿を避け**、料理を個々に提供
またはスタッフが取り分けている

⑬ **大声での会話を控えるよう要請**
している



⑭ **お酌や回し飲み、食器の共有を避けるよう掲示等**
により要請している

⑮ **【ビュッフェ形式の場合】食品を保護するカバーを**
設けトングなど**器具を定期的に洗浄消毒**(又は**手袋**
着用)している又は従業員が小分けにしている

認証基準～従業員の対策～

①⑥ 体調不良者、感染者及び濃厚接触者は、自宅待機するなど就業を制限している

①⑦ マスクを着用している（休憩時を含む）



①⑧ 更衣室、休憩室は換気等している



①⑨ ユニフォームや衣服はこまめに洗濯している

認証基準～カラオケ利用時の対策～

- 対策のないカラオケは、クラスターの発生につながります。

以下のいずれかの対策を！

①カラオケ利用時に**マスクを着用**するよう要請し、**カラオケマイクはこまめに消毒**している

※マスクをしたうえで換気扇の近くで歌うように誘導してください。

②カラオケの利用は**当面の間自粛**する

感染防止のためには、マスクを使いましょう！

飛沫の拡散防止や感染予防のために、フェイスシールドやマウスシールドをマスクの代わりに使用するのは不適切！



フェイスシールド

咳やくしゃみで飛び散った飛沫から眼を保護するための医療用防護具。口や鼻からの感染を防ぐためには、マスクとの併用が標準

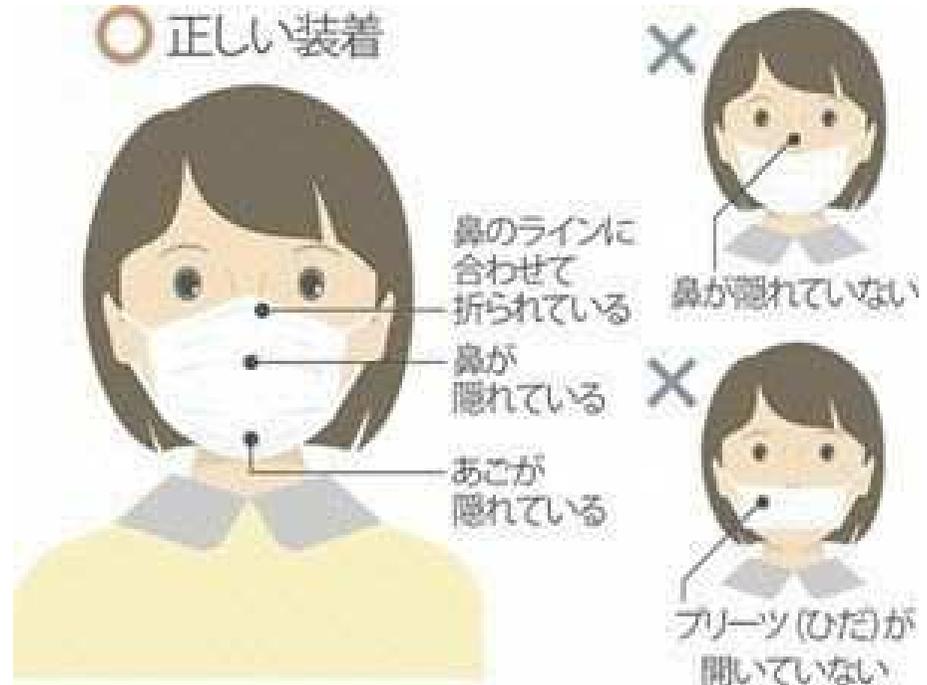


マウスシールド

手話通訳者などが、口の動きや顔の表情による視覚的コミュニケーションが必要な場合に着用しています。

いつでも
マスクは
正しく(しっかり)
装着しましょう！

不織布マスクが感染
予防に有効です。



認証基準～宿泊施設における対策～

①ホールや宴会場、会議室等での三密を防止している。(人数制限、座席間にパーティションを設置、最低1mの間隔の確保など)

②利用時間帯を分けるなど大浴場での混雑を回避している

③大浴場(更衣室、浴室、休憩室)における会話を控えること、対人距離の確保を要請している



認証基準～宿泊施設における対策～

④感染が疑われる宿泊者が発生した場合の対応を定めている

- ・専用の部屋を予め用意し、他の宿泊者から隔離する
- ・受診相談コールセンター等の番号を確認しておく
- ・対応する従業員を予め決めておく など

⑤宿泊客や従業員がいつでも使えるように消毒薬を施設内（客室、風呂、食事会場、共用トイレ、ロビー等）に設置している

認証後について

- 認証基準を満たした施設には、**認証ステッカー**を交付し、**県ホームページ**で公表します

認証を受けても、それで終わりではありません

- 認証を受けた感染防止対策を続けましょう
- 利用者に対策への協力を呼びかけましょう

御協力、ありがとうございます！



認証基準どおりに実施されていないことを確認した場合は、認証を取り消すことがあります。
また、従業員等に感染者が出た場合は、認証の効力を一時停止します。